

信州大学医学部附属病院

過去に集中治療室に滞在された患者さん、またはご家族の方へ
当病棟における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「重症患者における排便コントロールフローチャート導入の取り組みの効果と課題の検証」に関する臨床研究を実施しております。

信州大学医学部生命科学・医学系研究倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6523
研究課題名	重症患者における排便コントロールフローチャート導入の取り組みの効果と課題の検証
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 集中治療室
研究責任者(職名)	集中治療室 村松 百合子(看護師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028年3月31日
研究の意義、目的	現在集中治療室で用いられている排便コントロールフローチャートの導入前後で、排便状態がどのように変化したかを検討します。この検討をもとに、さらに安全で効果的なフローチャートになるように改善を行います。 また、重症病態における排便コントロールが効果的に行われる事で、患者さんの排便に関する不快感が軽減し、集中治療の成績向上が期待されます。
研究の対象となる方	2022年4月1日から2023年3月31日および2024年4月1日から2025年3月31日の期間に集中治療室に7日以上滞在された患者さん
利用する診療記録	年齢、性別、診療科、診断名、集中治療室滞在期間、経腸栄養の種類、消化器症状(嘔吐、便秘、下痢等)、排便の性状、内服薬(整腸剤、緩下剤)併用薬(麻薬製剤、昇圧剤、抗菌薬)
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し比較検討をおこないます。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名:集中治療室 看護師 村松 百合子 電話:0263-37-2841

既存の診療記録を調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。2025年12月31日までであれば、いつでもお断りいただけます。期限を過ぎてのお申し出は、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。